

# 南相馬イベントングフェスティバル2023

## 実施要項

主催: NPO法人JAPANイベントング  
後援: 南相馬市

### 1. 期 日

2023年11月18日(土)19日(日)

### 2. 会 場

南相馬馬事公苑(福島県)

### 3. 規 程

日本馬術連盟競技会関連規程

JEVホーストライアルルール(以上総合馬術競技)

RRCルール (RRC引退競走馬総合馬術競技)

TREC JAPANルール (TREC競技)

### 4. 競技種目

#### ①RRC 総合馬術競技(EV60 クラス同様) 非公認競技

馬場馬術競技	NRCA 総合馬術課目2023		
クロスカントリー競技	全 長	1,500m 以内	最大分速 400m
	飛越数	15-20 個	
	高 さ	固定障害	0.60m 以内
		ブラシ障害	0.80m 以内
	幅	最も高い部分	1.00m 以内
		土台	1.10m 以内
		高さのない障害	1.00m 以内
	飛び降り		0.80m 以内
障害飛越競技	全 長	350m~400m	分速 350m
	障害数	9~10 個(12 飛越以内)	
	高 さ	0.90m 以内	
	幅	1.10m 以内	
	三段横木	1.30m 以内	

② 総合馬術競技(EV60 クラス) 非公認競技

馬場馬術競技	行いません		
クロスカントリー競技	全 長	1,500m 以内	最大分速 400m
	飛越数	15-20 個	
	高 さ	固定障害	0.60m 以内
		ブラシ障害	0.80m 以内
	幅	最も高い部分	1.00m 以内
		土台	1.10m 以内
		高さのない障害	1.00m 以内
	飛び降り		0.80m 以内
障害飛越競技	全 長	350m~400m	分速 350m
	障害数	9~10 個(12 飛越以内)	
	高 さ	0.90m 以内	
	幅	1.10m 以内	
	三段横木	1.30m 以内	

③ 総合馬術競技(EV90 クラス) 日本馬術連盟公認競技

馬場馬術競技	JEF 総合馬術馬場馬術課目中級2020		
クロスカントリー競技	全 長	1800-2300m	最大分速 450m
	飛越数	15-20 個	
	高 さ	固定障害	0.90m 以内
		ブラシ障害	1.10m 以内
	幅	最も高い部分	1.10m 以内
		土台	1.50m 以内
		高さのない障害	2.00m 以内
	飛び降り		1.20m 以内
障害飛越競技	全 長	350m~400m	分速 350m
	障害数	9~10 個(12 飛越以内)	
	高 さ	1.00m 以内	
	幅	1.15m 以内	
	三段横木	1.35m 以内	

④ 総合馬術競技(EV90 クラス) 非公認競技

馬場馬術競技	行いません		
クロスカントリー競技	全 長	1800-2300m	最大分速 450m
	飛越数	15-20 個	
	高 さ	固定障害	0.90m 以内

	幅	ブラシ障害 最も高い部分 土台 高さのない障害	1.10m 以内 1.10m 以内 1.50m 以内 2.00m 以内
	飛び降り		1.20m 以内
障害飛越競技	全長	350m～400m	分速 350m
	障害数	9～10 個(12 飛越以内)	
	高さ	1.00m 以内	
	幅	1.15m 以内	
	三段横木	1.35m 以内	

<11 月 18 日(土)>

- ⑤ 障害飛越競技クロスバークラス パート I
- ⑥ 障害飛越競技バーティカルクラス(60cm 垂直障害のみ) パート I
- ⑦ 障害飛越競技 80cm クラス パート I
- ⑧ 障害飛越競技 90cm クラス パート I
- ⑨ 障害飛越競技 100cm クラス パート I
- ⑩ 馬場馬術競技自由選択課目(20m×60m) パート I
- ⑪ 馬場馬術競技自由選択課目(20m×40m) パート I

<11 月 19 日(日)>

- ⑫ TREC 競技ノービスクラス (第 1～第 3 フェーズまで)
- ⑬ TREC 競技トレーニングクラス(第 1～第 4 フェーズ(オリエンテーリング 10km 含む))
- ⑭ ミニエンデュランス競技(飛越無し、約 2000m、分速 250m、障害物巻乗り通過)
- ⑮ ポニーエンデュランス競技(飛越無し、約 2000m、分速 200m、障害物巻乗り通過)
- ⑯ 障害飛越競技クロスバークラス パート II
- ⑰ 障害飛越競技バーティカルクラス(60cm 垂直障害のみ) パート II
- ⑱ 障害飛越競技 80cm クラス パート II
- ⑲ 障害飛越競技 90cm クラス パート II
- ⑳ 障害飛越競技 100cm クラス パート II

㉑ 馬場馬術競技自由選択課目(20m×60m) パートⅡ

㉒ 馬場馬術競技自由選択課目(20m×40m) パートⅡ

\* 総合馬術競技(EV・RRC)のスケジュールは以下を予定しておりますが、参加数によって変更になる場合がありますのでご了承ください。

- ・ 馬場馬術競技：11月18日(土)午前
- ・ 障害飛越競技：11月18日(土)午前
- ・ クロスカントリー競技：11月19日(日)

## 5. 参加資格

### (1) 選手

#### 《RRC 競技》

- ① 別紙②参照を参照

#### 《EV60 競技》

- ① 選手は騎乗者資格B級以上もしくは全乗振1級以上、学馬連SA級所持が望ましいが未取得の場合も必ず所属長の許可を得ること。
- ② 同一競技において、選手は、異なる馬匹で3回まで出場できる。  
ただし、参加申込選手が多数となった場合は制限することがある。
- ③ 申し込み時点において、未成年者は、保護者の承諾があるものとみなす。

#### 《EV90 競技》

- ① 選手は公認種目に関しては騎乗者資格B級以上
- ② 同一競技において、選手は、異なる馬匹で3回まで出場できる。  
ただし、参加申込選手が多数となった場合は制限することがある。
- ③ 申し込み時点において、未成年者は、保護者の承諾があるものとみなす。  
※その他は制限しない。

### (2) 馬 匹

第1競技は同一馬の参加は1回限りとする。

第3、5競技は同一馬の参加は2回限りとする。

※その他は制限しない。

#### 《RRC 総合馬術競技》

別紙②を参照のこと

#### 《EV90 競技》

申込時点で日本馬術連盟登録馬匹であること

同一競技において、選手は、異なる馬匹で3回まで出場できる。

ただし、参加申込選手が多数となった場合は制限することがある。

申し込み時点において、未成年者は、保護者の承諾があるものとみなす。

## 7. 表彰式・褒賞

- (1) 表彰式は新型コロナウイルス感染症対策として行わない。
- (2) 第1位から第6位にリボン副賞を贈呈する

(3) RRC 総合馬術競技は別紙②RRC 総合馬術競技要綱を参照のこと

## 8. 参加申込

締め切り日までにNPO法人Japan EventingへEmailもしくは郵送にてお申し込みください。

- (1) 申込締切日 2023年11月6日(月)
- (2) 申込先 [japan.eventing@gmail.com](mailto:japan.eventing@gmail.com)  
112-0001 東京都文京区白山 5 丁目 7-6  
レジデンス Hara-machi 1F  
NPO 法人ジャパンイベントイング事務局

エントリーの棄権・変更 前日の16:00までにメールにて受け付ける  
(1件につき500円の変更料を頂きます。)

## 9. 登録料・参加料

- (1) 馬匹登録料 (厩舎使用料を含む) 1頭につき 10,000円
- (2) 参加料  
1回の出場につき 35,000円(TRECTレーニングクラス10km)  
30,000円(総合馬術(3種目) EV90(公認))  
20,000円(TREC・ミニ/ポニーエンデュランス/  
RRC/ EV60・EV90(非公認))  
10,000円(馬場馬術競技自由選択課目)  
8,000円(障害飛越競技)

(3) 登録料・参加料は下記口座に、申込締切日までに振り込むこと。

振込み先 : NPO 法人ジャパンイベントイング  
三菱 UFJ 銀行 江古田支店(店番号190)  
普通 0289268

(4) 一度納入された各種料金は、競技に出場しない場合でも返却しない。  
ただし、主催者側の都合により競技を取りやめた場合はこの限りではない。

## 10. 宿泊

- (1) 参加団体につき1名の馬取扱者の宿舎を大会実行委員会で用意するが、費用は各自負担とする。尚、希望者は事前に申し出ること。
- (2) 選手、一般の宿舎は各自で手配すること。

## 11. 防疫

(1) 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。

- ① 馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明。
- ・ 基礎接種として初回ワクチン接種を実施してから21日以上・2ヵ月以内に2回目のワクチン接種を行い、その後、7ヵ月以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1

年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。

- ・ 競技場に入厩する6ヵ月+21日以内に補強接種(または基礎接種の2回目)を受けていなければならない。
- ・ 2008年3月31日以前に基礎接種を完了している馬については、基礎接種の後の最初の補強接種は1年以内であれば可とする。

- (2) 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師に検査を依頼すること。
- (3) 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒すること。
- (4) 上記が守れない場合や申込書類に不備がある場合は、入厩を認めない。

## 12. 参加馬の入厩および退厩

- (1) 入厩期間は2023年11月17日(金)から19日(日)までとする。
- (2) 期間外に滞在を希望する場合は、事前に会場と打合せを行ない、申請すること。
- (3) 入厩後、馬の健康手帳、乗馬登録証を大会本部に提出すること。  
不備がある場合は入厩、出場できない。

## 13. 馬糧・敷料

- (1) 馬糧は各自が持参し、退厩の際は全て持ち帰ること。
- (2) 敷料は会場でおが粉を用意する(藁は使用不可)。

## 14. ブリーフィング

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、配布物、掲示、メール、SNS等で行なう。

## 15. その他

- (1) 競技場内における馬匹の管理責任者は、出場選手とする。
- (2) TREC、ミニ/ポニーエンデュランスについてもボディプロテクターの着用を必須とする。
- (3) 出場順番は本大会実行委員会が抽選により決定する。
- (4) 参加申し込みが少数の場合は、その競技を中止することがある。
- (5) 参加馬の厩舎は、本大会実行委員会が準備する。
- (6) 仮眠所および厩舎地区での火気の使用を禁止し、禁煙とする。
- (7) 馬運車および一般車両の移動・駐車は、大会実行委員会による所定の場所とする。
- (8) 厩舎地区およびその周辺は、参加団体の自主管理とし、貴重品の管理には十分注意すること。
- (9) 参加選手は、各自何らかの傷害保険に加入していること。
- (10) 大会期間中の万一の事故に対して応急処置は講ずるが、主催者および実行委員会はその責めを負わない。
- (11) 競技会場の利用心得を順守すること。

- (12) 大会実行委員会からの注意勧告に対し、改善が見られない選手、団体については失格となる場合がある。
- (13) 総合馬術参加選手は野外騎乗中、自身のメディカルカードを外から見えるところに携帯して走行すること。
- (14) 参加馬匹は大会期間中、競技会場内(厩舎以外)では馬番号札を必ず着用すること。
- (15) 大会実行委員会が設定する新型コロナウイルス感染症感染拡大予防措置の指針を遵守すること。

#### <TREC 競技について>

TREC(トレック)は現在ヨーロッパを中心に世界中で急成長中の新しい野外馬術競技です。馬に乗ってのオリエンテーリング、歩様コントロール、クロスカントリー障害物競走を組み合わせた採点競技で、タイムを争うレースではないため安全度が高く、大自然の中で馬術の基礎を楽しめる大変楽しい競技です。今回は第4フェーズにオリエンテーリングを加えたトレーニングクラスも開催する運びとなりました。

初めて参加される方のために11月18日(土)に講習会(講義)も行いますのでこちらも奮ってご参加ください。

12:30 受付

13:00~14:00 講習会(ルール説明)

14:30~16:30 練習会(コース練習・見学のみも可)

参加費:(含む:資料代) 10,000円

#### ※貸与馬の斡旋

TREC 競技に貸与馬での参加をご希望の方はヘレナ国際乗馬倶楽部、八王子乗馬倶楽部所有の乗馬を貸与いたします。

実習・競技会参加: 借馬料 ¥20,000-(講習会・ノービスクラス)

借馬料 ¥35,000-(トレーニングクラス)

※頭数に限りがありますので希望の方は事前にお申し込みください。

## NPO 法人 Japan Eventing 総合馬術ホーストライアルルール

NPO 法人 Japan Eventing 主催の総合馬術ホーストライアルシリーズでは、人馬にクロスカントリー走行の経験を積んでもらうため、以下のルールを適用いたします

● クロスカントリー走行中の「パス」について:

走行中、選手は、フェンスジャッジに対して「パス」を宣言することにより、障害を飛越せずに走行継続し、次の障害に向かうことができる。走行中の「パス」の回数 は問わないが、その都度宣言する必要がある。成績上は「棄権(R)」の扱いとなる。

**※2023 年より EV100クラス以上でのクラス出場での走行中のパスはなしとします。**

● クロスカントリー走行中通算での 3 反抗失権後の走行継続(同一障害での 3 反抗を除く): 選手は、通算での 3 反抗失権後も走行を継続することができる。成績上は「失権(E)」の扱いとなる。ただし、同一障害で 3 回の反抗があった場合は認めない。

走行継続可能な例:

ある障害で 2 回の反抗の後に通過し、別の障害で 2 回の反抗後、「パス」を宣言して次の障害へ向かうことは認められる

走行継続が認められない例:

- (1) ある障害で 3 回の反抗があった場合、パスを宣言して走行を継続することはできない
- (2) 落馬および人馬転での失権
- (3) 経路違反での失権
- (4) 危険な騎乗によって走行を止められた場合



【参加者用】

日本中央競馬会  
特別振興資金助成事業

## RRC(Retired Racehorse Cup)総合馬術競技実施要項

令和5年版

2023.01.25

公益社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会

『RRC』とは、Retired Racehorse Cup の略であり、引退競走馬杯と名付けた競技である。競走馬登録されていたサラブレッドが引退し、リトレーニング後に乗用馬として用途変更した際、以下の条件を満たしている場合に出場できる馬術競技である。

目的：引退競走馬のセカンドキャリアとして、乗馬・馬術競技は従来から最も活躍してきた場であり、その競技で好成績を収めた引退競走馬を表彰することにより、国民に馴染み深い競走馬の引退後の活躍を広く紹介することともに、乗馬、馬術の魅力を発信し乗馬のさらなる認知、乗馬人口の増大に繋げる。

また、本協会の本来の目的である、乗馬普及・底辺拡大をさらに推進すべく、大人しくて乗りやすい乗用馬資源の創生を目標とし、引退競走馬のリトレーニング技術の向上と馬に関わる人材育成のために「奨励金」等を交付する。

以上のとおり、引退競走馬のセカンドキャリアの形成の第一歩が同事業を通じて直接的に乗馬入り口として定着することを目的として実施する。

## 1. 出場馬の条件

公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナルに血統登録(内国産、外国産を問わず)され、日本中央競馬会、地方競馬全国協会の競走馬として最終レースを令和2(2020)年1月1日以降の出走歴を持つ3歳以上の馬とする。また、未出走馬は年齢が3歳以上7歳以下とし、年齢は馬年齢(1月1日)を適応する。マイクロチップ等を用いた個体識別を行う。

競走馬として出走を終えた若いサラブレッドが出場するので、馬のウェルフェア(FEI馬のスポーツ憲章)に十分配慮すること。特に、最終出走からエントリーまでは、馬体のケアやリトレーニングのために適正な期間を設ける等の配慮をすること。

各大会とも1種目に1頭の馬が複数回出場することはできない。また、一般観戦者等に競技について理解しやすくするためオープン参加(表彰対象外の出場)は認めない。

## 【各大会優勝馬等の参加条件・総合馬術競技】

同年のRRC総合馬術競技で優勝した馬匹は、他(複数)の大会に出場する場合は奨励金対象からは除外し、SS賞(サティスファクトリースタンド)のみ対象とする。ただし、他競技(RRC馬場馬術競技・RRC障害馬術競技・RRCファイナル競技)の出場は可とする。

各大会でSS賞を獲得した馬のみ馬事公苑大会への出場ができる。

## 2. 競技大会および競技種目

令和 5 年に開催される馬術競技大会の中で競走馬のみで構成される以下の総合馬術競技とする。

下記の通り、総合馬術競技に関しては各 5 大会を実施する。

競技は、日本馬術連盟(以下 J.E.F.という)競技会関連規程集(最新版)を準用する。

### 《馬場馬術競技》

全国乗馬倶楽部振興協会制定「NRCA 総合馬術課目 2023(別添)」を採用し、審判員は 3 名とする。

### 《クロスカントリー競技》

全長 1,500m 以内、障害飛越数 15~20 個、分速 400m、高さ:固定障害 60cm 以内、ブラシ障害 80cm 以内、飛び降り 80cm 以内 幅 :最高部 100cm 以内、土台 110cm 以内、高さのない障害 80cm 以内

### 《障害馬術競技》

85cm クラス

10 障害 11 飛越、分速 350m、高さ 85cm、幅 105cm(三段障害は 125cm)とする。障害物のプランク等の使用は、全障害物数の 50%までとする。なお、コンビネーション障害は横木のみで構成すること。

※競技ルールは、競技進行上、変更する場合もある。

### 《インスペクション》

FEI ルールに則り、馬場馬術競技前またはクロスカントリー競技走行終了後に必ず実施すること。

## 3. 開催会場及び日程

一覧表参照

## 4. 出場者

① 以下の資格または同等の技量を有する者とし、安全には十分留意して、参加団体及び馬の所有者(出場申込用紙に記入)が推薦する者。

- ・本協会 乗馬指導者資格
- ・本協会 乗馬技能認定1級以上
- ・J.E.F. 騎乗者資格 B 級以上
- ・全日本学生馬術連盟騎乗者資格 SA 級
- ・全日本高等学校馬術連盟騎乗者資格 HB 級
- ・日本社会人団体馬術連盟騎乗者資格 A グレード
- ・日本乗馬少年団連盟 騎乗者資格中級以上

② 申し込みと同時に選手及び出場馬は、肖像権の使用に同意したとみなす。

## 5. 出場料

1 回 ¥20,000 各主催者に支払う。(馬匹登録料等は各主催者の実施要項に基づく)

## 6. 奨励金

- ・総額 80 万円(優勝 20 万、2 位 15 万、3 位 12 万、4 位 10 万、5 位 8 万、6 位 5 万、7 位 4 万、8 位 3 万、9 位 2 万、10 位 1 万)
- ・馬場馬術 60.000%以上、クロスカントリー減点 0、障害馬術減点 8 以内で走行した人馬に SS 賞 6 万円(一時主催者立替え金)

## 7. 表彰

1 位から 10 位までを入賞とし、大会主催者より各奨励金を交付する。

また、1 位から 3 位までにリボン(タスキ)を授与する。また SS 賞を贈る。表彰式は人馬による表彰式を行う(推奨)。

## 8. 申し込み等

別に定める「RRC(引退競走馬杯)出場申込用紙」と各主催者の実施要項に基づいて 必要な書類を指定された期日までに大会主催者へ提出すること。

## 9. その他

- ① 競技会を撮影した動画、画像をホームページ等で放映する。
- ② 競技開始前までにマイクロチップ等を利用して馬の個体識別を行うので、必ずマイクロチップ番号(馬の健康手帳の表紙の裏に記載されている)を申込時に記載 すること。
- ③ 失権及び途中棄権した人馬には奨励金は交付しない。
- ④ 奨励金と SS 賞の交付およびリボン(タスキ)の授与は、各大会主催者から、該 当馬の所有者に対して交付する。
- ⑤ 競技終了後に出場馬の要件を満たしていないこと等が判明した場合は、奨励金等 を返納し、以下順位を繰り上げて表彰する。
- ⑥ 競技開催日の 5 日前に本協会のホームページ上で出場順を公式発表する。それ以 降の人馬の追加、変更は一切受け付けない(棄権のみ)。
- ⑦ この奨励金は、JRA 日本中央競馬会の競馬振興特別助成金により実施する。

RRC 総合馬術競技 2023 実施予定

2023.01.23 現在

### 《総合馬術競技》

No	開催日	大会名	会場	競技会名
1	6 月 9 日(金)~11 日(日)	山梨	山梨県馬術競技場	RRC 3Day Event in 山梨
2	9 月 30 日(土) ~10 月 1 日(日)	兵庫	三木ホースランドパーク	ホーストライアル
3	10 月 7 日(土) ~9 日(月祝)	茨城	中島トニアシュタール	NTS 馬術大会
4	11 月 18 日(土) ~19 日(日)	福島	南相馬市馬事公苑	イベントィングフェスティバル(仮)
5	12 月 16 日(土) ~17 日(日)	東京	JRA 馬事公苑	RRC 馬事公苑大会

※上記日程および会場は、新型コロナウイルス感染症等の影響により変更する場合があります。